様式4

令和8年9月30日

# 令和8年度　学校関係者評価及び改善策

（ 中間・最終 ）　明徳中学校区　校番　20　学校名　呉市立明徳中学校

| 評価項目 | ※評価 | 理由・意見 |
|---|---|---|
| 目標，指標の設定の適切さ | A | 具体的な目標や指標が適切に設定され，取り組まれている。 |
| 目標達成のための方策の適切さ | A | 特段の記載事項なし。 |
| 自己評価の結果の分析の適切さ | A | 個々の状況をよく把握し，取り組まれている。 |
| 今後の改善策（案）の適切さ | A | 特段の記載事項なし。 |
| その他 | ・小中共通の目標設定について，学習や取組内容によっては中学生期の難しさがあると感じた。<br>・地域の為に何をすべきかというのは，中学生にとって大きなテーマだと思います。<br>・自己肯定感の醸成について課題がある。学校だけでなく地域，家庭でも子どもをほめるなどしていく必要があることを理解した。 | |

※　評価は，A（とても適切），B（概ね適切），C（あまり適切でない），D（まったく適切でない），N（分からない）

| | |
|---|---|
| 学校関係者評価を受けての今後の改善策 | 今回の評価を受けて，多くの委員よりいただいた強い思いをしっかりと受け止め，成果のあった取組については，継続して取組を進めるとともに取組内容の質の向上を図る。また，改善すべき点については，今後の改善策で示した内容をより具体的なものとし，課題を共有しながら取組を進める。 |